

AI 全般 技術解説

近藤 浩史 こんどう ひろふみ

先端技術ラボ AIEキスパート

注力領域：AIの中長期的な動向調査

AI分野全般の研究を担当しています。足元での生成AIやAIEエージェントの動向調査に加え、汎用AIなどの実現に向けた中長期的な動向調査に注力しています。特に現在はフィジカルAIの動向に関してお問い合わせいただく機会が多いです。

当日はAI全般の動向について意見交換できればと思います。

伊藤 蓮 いとう れん

先端技術ラボ AISペシャリスト

注力領域：AI関連技術に関する中長期的な動向調査

AI関連領域における応用研究および技術的視点での調査を行っており、最近では自律的なソフトウェア開発やAI for Scienceなど、先進的な領域でのAIの動向に興味があります。

AIの現状を冷静に分析し、多角的な観点からAI技術の動向についてご議論できればと思います。

AI× 農業

福山 篤史 ふくやま あつし

創発戦略センター シニアコンサルタント

注力領域：地域の資源・資産を活かした産業創出（CO₂・バイオマス由来の素材産業、農業、林業）
大阪大学大学院工学研究科を卒業後、以下の視点から「地域の資源・資産を活かした産業創出」に挑戦しています。①CO₂・バイオマスを資源とした素材産業 | 産官学コンソーシアムを経て、山形県酒田市での政府事業組成や、カーボンクレジット市場創出②農業 | ノウハウ継承と経営負担軽減を目指す農業AIEエージェント「V-farmers®」の事業化③林業 | 個人が分散所有する森林の集約管理の事業化

中島 葵 なかしま あより

創発戦略センター所属

注力領域：農業、脱炭素に係る生活者行動変容

東京大学農学部卒業後、新卒で日本総研に入社いたしました。農業者のノウハウ継承と経営負担軽減を目指し、秋田県大潟村で実証を行いながら農業AIEエージェントサービス「V-farmers®」を(株)JSOLと共同で開発しています。2025年度には、内閣府BRIDGEの「AI農業社会実装プロジェクト」に参画し、農研機構と連携しながらAI技術の社会実装を進めてまいりました。

AI× 金融

谷口 栄治 たにぐち えいじ

調査部金融リサーチセンター センター長・主任研究員

注力領域：金融分野全般、とくにデジタル金融

2007年に三井住友銀行へ入行し、経産省出向や銀行本部での金融調査業務を経て、2020年に日本総研調査部金融リサーチセンターに移りました。

金融機関の経営・規制動向などのレポートを幅広く発信しており、近年はブロックチェーン（暗号資産等）や生成AIに伴う金融リスクの調査に注力しています。

會田 拓海 あいた たくみ

先端技術ラボ アナリスト

注力領域：金融領域における先端ITの活用動向、ブロックチェーン他

入社時より、先端技術に関する動向調査や業務適用に向けた技術検証に取り組んでいます。

金融機関やFintechの技術活用動向について定点観測しており、AIやステーブルコインなどここ数年で進んできた社会実装について、技術起点で情報を発信しています。

AI× 海中データ



岩崎 海

いわさき かい

創発戦略センター シニアコンサルタント

注力領域：海洋、経済安全保障、共創の場の創出

慶應義塾大学経済学部卒業、海上自衛隊幹部候補生学校入校、退官後、現在に至ります。

「海中データ&ロボティクス (UDRE※) 事業化研究会」を立ち上げ、官民が連携して様々なデュアルユース視点で検討を進めています。本研究会は日本成長戦略海洋WGにて発表予定です。

※Underwater Data & Robotics Expansion：大量の無人機の運用により、大量のデータを生み海洋の諸領域の課題を解消する将来ビジョン

AI× ヘルスケア



南雲 俊一郎

なぐも しゅんいちろう

リサーチ・コンサルティング部門 部長/プリンシパル

注力領域：ヘルスケア領域の中長期事業戦略構築・実行、医療関連政策の提言活動支援

ヘルスケア領域の新規事業創出支援、技術の事業化支援を必要とする新規事業創出が専門領域です。また、2022年3月に日本デジタルヘルス・アライアンスを設立し、事務局長としてヘルスケアサービスの産業化に向けた業界活動を先導しています。最近ではコンサルティングのみならず、医療関連政策の提言活動などにも注力しています。



田谷 洋一

たや よういち

先端技術ラボ 部付部長/シニアエキスパート

注力領域：グローバルなIT動向、デジタルビジネストレンド

専門領域は、グローバルなIT動向 (AI、セキュリティ、デジタルヘルスなど) やスタートアップを含むデジタルビジネストレンドの調査・研究です。先進テクノロジーに加え、デジタルの発展を左右するガバナンスや各国の政策なども踏まえ、多角的な観点でデジタル分野の動向についての知見をお伝えできればと思います。

AI× 介護



齊木 大

さいき だい

創発戦略センター エグゼクティブマネジャー

注力領域：地域包括ケア、地域政策、対話AI・LLM

京都大学大学院工学研究科修了し、日本総合研究所入社しました。シニア・介護分野を中心に地域包括ケアやセルフマネジメント向上を実現する政策調査や新事業開発を担当しています。「適切なケアマネジメント手法」を基盤に、生成AIやデジタル技術を活用してヒトの可能性を広げるソリューションの研究開発に取り組んでおります。

AI× 企業経営



山田 英司

やまだ えいじ

リサーチ・コンサルティング部門 理事

注力領域：経営戦略、ファイナンス、組織・ガバナンス

EU Business School DB修了。民間企業の企画・経営管理部門を経て当社へ入社し、現在に至ります。企業における戦略の立案や意思決定に際しては、ファイナンスや組織・ガバナンスの素養が不可欠ですが、AIの台頭によりその構造がどのように変化するか、または変化しない部分は何かを、コンサルタントとして様々な局面をサポートしてきた立場から議論をしたいと思っています。

AI× 行政経営



白髭 龍 しらひげ りゅう

リサーチ・コンサルティング部門 シニアコンサルタント

注力領域：生成AI活用推進、行政DX・情報システム、政策立案支援

東京大学大学院建築学専攻修士修了後、国土交通省国土技術政策総合研究所を経て現在に至ります。特別区・政令市・県などへの生成AI活用ロードマップ策定や行政DX支援を中心に、政策立案支援にも幅広く従事しています。

4月より法務省EBPMアドバイザーを兼任しています。



菅 章 かん あきら

リサーチ・コンサルティング部門 マネジャー

注力領域：EBPM・データ利活用、データドリブン経営

東京大学大学院経済学研究科卒業後に当社入社。保有資格はMBA（経営学修士号）、心理学検定1級、生成AIパスポート、他多数。2023年度から3年間、「EBPMアドバイザー」として法務省に週1日出向。EBPM・データ利活用の伴走支援を数多く実施した経験を基に、官公庁・自治体におけるAI活用の現状と展望をお話します。

AI× 人材

■ 雇用



西岡 慎一 にしおか しんいち

調査部 主席研究員

注力領域：マクロ経済、経済政策

大阪大学大学院（経済学研究科・博士前期課程）修了し、日本銀行を経て2021年に日本総合研究所に入社しました。日本経済の成長力や構造変化を分析し、政府・日銀への政策提言を行っております。最近では、AIによる技術革新が経済成長や雇用に及ぼす影響を、マクロ経済の視点から研究しています。



村瀬 拓人 むらせ たくと

調査部 副主任研究員

注力領域：景気予測、財政再建、AIが生産性や雇用に与える影響

一橋大学大学院経済学研究科修士課程修了し、調査部マクロ経済研究センター構造分析グループにて日本の経済社会課題の分析に従事してきました。

最近では、財政再建に向けた予算制度改革を提言するレポートや、経済学的な視点からAIが日本経済に与える影響を分析したレポートなどを執筆しています。

■ 人的資本



高橋 千亜希 たかはし ちあき

リサーチ・コンサルティング部門 シニアマネジャー

注力領域：人材採用・定着戦略、役員の指名・報酬戦略、グループ人材マネジメント

心理学のバックグラウンドを持ち、一貫して人事組織コンサルに従事しています。戦略策定から採用・育成・評価まで、人材マネジメント全般を業種・規模を問わず支援してきました。

近著に『AI時代の人的資本経営』があります。AI時代に、単なる効率化を超えて人間ならではの知性（HI）をどう活かし、企業と人材の価値を向上させるか。実務の視点から幅広くお話し可能です。